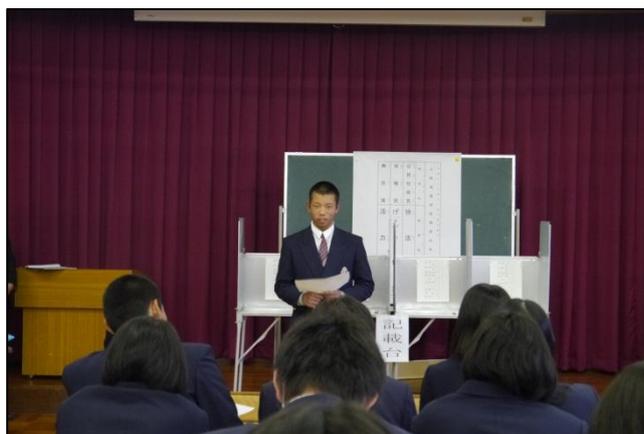


平成 28 年度 加悦谷高校 主権者教育 「模擬投票」実施

平成 28 年 11 月 15 日(火)、2 年生を対象に加悦谷高校主権者教育「模擬投票」を実施しました。当日は、京都府選挙管理委員会事務局主事吉岡正博様を始め、与謝野町選挙管理委員の方々にも御協力頂き、実際の記載台や投票箱を設置し、候補者役の生徒による選挙演説に続き、本番同様の投票を行いました。開票作業の時間には、〇×クイズも行われ、来年主権者となる生徒たちにとって、その責任の重さを身をもって理解する良い機会となりました。



[生徒感想文より(抜粋)]

・今日の講義で若い世代による投票率がどれほど低いのかが分かりました。“今住む地域を良くしたい”と思っている人の重要な選択なのに、それに参加しないのはもったいないことだと思いました。また、模擬投票では実際の選挙のように投票ができて、気軽に行ける感じや投票の仕方などが分かって良かったです。18歳になったら積極的に参加したいと思いました。

・政治と言ったら大人が関わるもの、気難しいイメージでしたが、18歳に繰り下げになって投票の授業を聞いて、あと1年で自分も関わっていくものだと実感がわいてきました。もっと固いもののイメージでしたが、投票券一枚で参加できるのが分かったんで、国民として自分たちの将来に関心を持って参加したい。